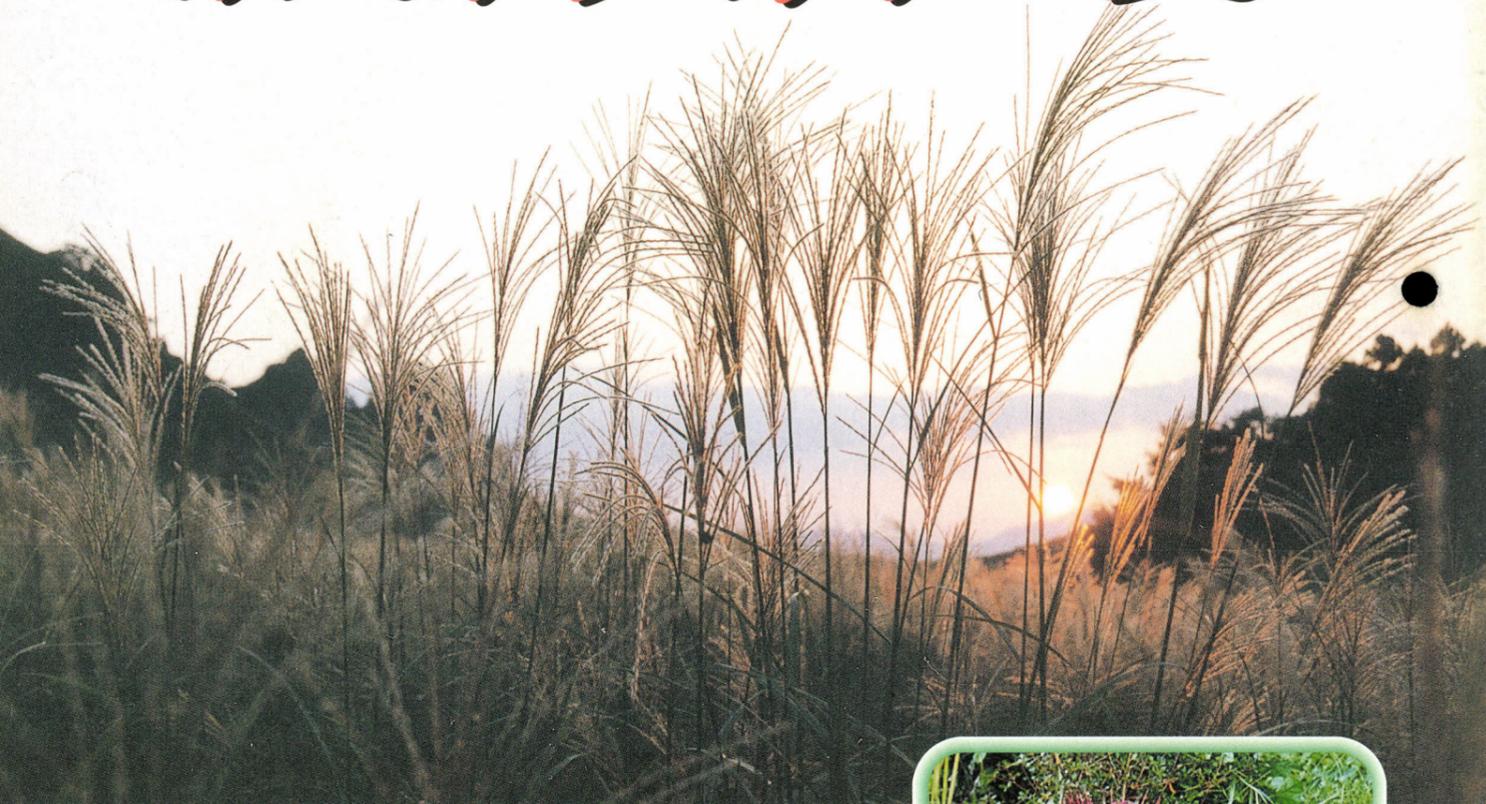


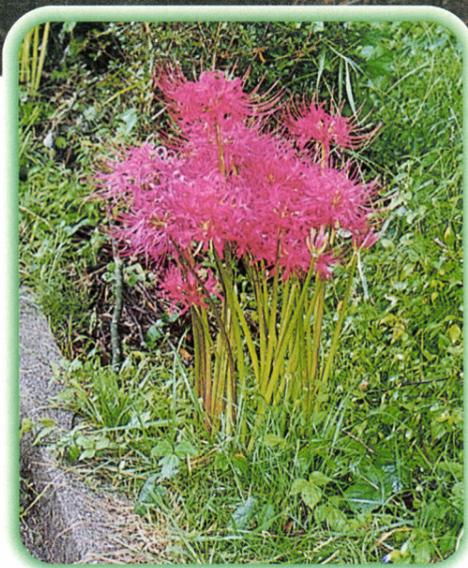
たかもり

涼風漂う 高原のあき



「暑い暑い」と言っていた夏も終わり、最も過ごしやすい秋の季節となりました。野山はいたるところで秋を感じさせ、心地よい涼風が高原を駆け抜けます。道端では真っ赤なヒガンバナが秋を誘いだします。

「スポーツの秋」、「食欲の秋」、「読書の秋」・・・自分の秋見つけませんか。



ツアー参加者と3日間エスコートする青年農業者等 (林業総合センター)

農業農村体験交流ツアーに14名の参加

初秋の高森を満喫!

9月22日(金)から24日(日)までの2泊3日の日程で農業農村体験交流ツアーを実施しました。この企画は、本町の農業のすばらしさについて、体験的な理解と啓発をねらいに、都会の女性に農村のよさを発見してもらおうと行っています。今年で5回目。

福岡県内から20代・30代の独身女性14名が参加。花の植え付けや稲刈りの農業体験では少々疲れた様子でしたが、リンゴ狩りやヤマメ釣り等では楽しそうに過ごされていました。また、地元青年たちとの交流会などもあり3日間、初秋の高森を満喫されたことでしょう。是非また、多くの友達を連れて、大きな輪を作りにおいでください。

(詳しい内容は次月号で紹介します。)



町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱい住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切にし、子どもの夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



赤ちゃん
たんじょう

宇藤 小夏ちゃん (旭通) 7.25生	女	誠 春也 美 善子
尾崎 舞ちゃん (横町) 7.30生	女	父 母 和 智 武 和
佐藤 天ちゃん (昭和) 8.20生	男	父 母 武 和 智 かり
矢川 楓ちゃん (下町) 8.21生	男	父 母 武 和 淳 由
荒牧 心優ちゃん (旭通) 8.21生	男	父 母 武 和 淳 由

すえながく
お幸せに

黒石 秀知 (江藤) まり	高森・横町 高森・横町	8.4
------------------	----------------	-----

おくやみ
もうしあげます

住所	御遺族	続柄	死亡者	年齢
牧戸 野尻	進 祖母	野尻 ミヤ子	87	
祭場 本田	ヤスエ 夫	本田 元二	74	
旭通 本田	愛子 夫	本田 幸雄	86	
赤羽根 池田	忠臣 母	池田 マチ	76	
当尾野 本田	勇外 母	本田 チツエ	82	
西中原 佐橋	見ミサヲ 夫	佐橋 見干城	73	
下切 工藤	フキ子 夫	工藤 貞光	85	

人口の動き

(8月末日現在)

世帯数	2,596(-1)
男	3,762(1)
女	4,035(6)
総数	7,797(7)

善意の灯

ありがとうございました(敬称略)

■町社会福祉協議会へ
(香典返し) 勝木アキミ 内山ミツ
野尻進 本田愛子 池田忠臣
佐橋見ミサヲ 工藤政満
(一般寄付) 南郷ひかる

■広報送料寄付
田呂丸ナガエ(大阪市西区)

お知らせのページ

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談を受けます。お気軽においでください。



- とき 十月二十七日(金) 午前十時から午後三時まで
- ところ 林業総合センター
- とき 十一月二十五日(土) 午後一時から三時まで
- ところ 高森町中央公民館

法律相談(無料)

本町出身の弁護士、津留清さんによる無料法律相談が行われます。

心配ごと相談

何か福祉に関することで心配ごとはありませんか? 高森町社会福祉協議会では次のおり心配ごと相談所を開設いたします。地元民生児童委員の心配ごと相談員が相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

- 草部地区
■とき 十月二十日(金) 午前十時から午後三時まで
- ところ 草部基幹集落センター
- 野尻地区
■とき 十月二十七日(金) 午前十時から午後三時まで
- ところ ヒメユリの里
- 高森・色見地区
■とき 十一月七日(火) 午前十時から午後三時まで
- ところ 高森町「芙蓉館」

身体障害者
巡回相談

身体障害者(児)の方の更生についての相談、補装具の交付修理についての相談等を受け付けます。お気軽においでください。

- とき 十一月二日(木) 正午から午後二時まで
 - ところ 高森町「芙蓉館」
- なお、予約が必要ですので、十月二十日(金)までに保健福祉課福祉係までご連絡ください。
TEL 21111(内線128)

休日
在宅医

診療は午前9時から午後5時まで

10月8日	寺崎医院
10月9日	南郷谷整形外科
10月15日	渡辺内科
10月22日	後藤内科
10月29日	藤本医院
11月3日	南阿蘇クリニック
11月5日	立野病院
11月12日	平田医院

毎週土・日曜日診療
くさむら眼科
☎②-34003

*都合により変更になる場合があります。阿蘇広域行政事務組合消防本部
テレホンサービスでお確かめください。電話 0967-34-0099

女子柔道の「ヤウラちゃん」こと田村選手、女子陸上初の金メダリストとなった高橋選手、すがすがしい優しい笑顔を振りまいてくれました。また、納得のいかないであろう不本意な銀メダルとなった男子柔道の篠原選手の「自分に力がなかっただけです」という言葉には、スポーツマンシップを感じさせられました。金メダル獲得だけがオリンピックではありません。各国を代表するまでの練習、努力の過程が重要なのではないのでしょうか。何事も結果重視の社会となっていますが、その結果はどうしたのか、その過程が重要ではないのでしょうか。

田浩



高森地区では敬老者473名
金婚12組 ダイヤモンド婚1組



いつまでも お元気で

8会場で敬老会を開催1087名のご長寿を祝う

お年寄りのこれまでのご苦労に感謝し、長寿をお祝いする町敬老会が、各校区婦人会、各地区の皆様の協力により、今年も九月十二日から十五日までの四日間、町内八会場で盛大に開催されました。今年の敬老者は七十四歳が百二十名、七十五歳以上八十八歳未満が八百二十七名、八十八歳以上が百四十名の計千八百七名と、金婚(結婚五十年)三十一組、ダイヤモンド婚(結婚六十年)二組のご夫婦でした。



婦人会が歌や踊りでお祝い

各地区での敬老会では、元氣なお顔でおじいちゃん、おばあちゃんたちが出席。今村町長やご来賓の皆様から「これまで、仕事や戦争、子育てなど、皆さんのご苦労には計り知れないものがあつたでしょう。今日の日本の繁栄があるのは皆様のご努力の一つひとつです。これからも私たちが導いてください。」と祝辞が述べられました。また、敬老年金と記念品の贈呈、熊本日日新聞社からの金婚ご夫婦への表彰状伝達などがあり、祝宴では保育園や校区婦人会の皆さんの歌や踊りの余興を楽しみました。毎年、この敬老会開催にあたっては、各校区婦人会の皆さんの料理づくりなどの全面的な協力や、親子二代、四十年にわたり敬老者に記念写真を贈呈されている福永紘喜さん(下町)や金婚ご夫婦へ手作りの「銭亀」を寄贈されている馬原清子さん(旭通)など、多方面の方々の温かいご芳志をいただき開催することができました。



園児や児童の余興



園児からの祝いペンダント



園児からの祝いペンダント



園児からの祝いペンダント



園児からの祝いペンダント

県のお知らせ

十月は「土地月間」

『土地と知恵 活かして あなたのまちづくり』

十月は土地月間、十月一日は十と一「土」で土地の日です。土地基本法では、土地についての四つの「基本理念」を定めています。

一、公共の福祉が優先します
二、計画に従った適正な利用が大切です
三、投機的な土地取引はいけません
四、利益に応じた適切な負担が求められています
土地の有効な利用を住民みんなで考えましょう。

熊本県土地資源対策課
TEL 096・383・1111
(内線5507)

青年海外協力隊員募集

青年海外協力隊は国際協力事業団が実施している国の事業です。開発途上国の人々の新しい国づくりのためあなたの可能性を試してみませんか？
青年海外協力隊事務局では平成十二年度秋の募集として、

森林共済セット保険のご案内

森林共済セット保険は、台風などの自然災害等に備える保険で、火災、風害、水害、干害、凍害、雪害、潮害、噴火災の八つの災害による損失を保障します。

昨年台風十八号は、長年かけて育てた大切な木が倒れるなど、県下の森林にも多大な被害をもたらしました。このような被害も保険に加入していれば、少しでも経済的な損失を軽減することができます。

森林は皆さまの貴重な財産です。不測の災害に備え、森林共済セット保険に加入されることをお勧めします。

詳しくは
県森林整備課みどり推進室
TEL 096・383・1111
(内線9619)

県立農業大学校 平成十三年度学生募集

県立農大では、平成十三年度の学生募集(推薦試験)を次により行ないます。

■応募資格 卒業後県内に居住し、農業経営に従事しようとする18歳以上25歳未満の者
■試験科目 国語・作文及び面接試験
■試験期日 11月24日(金)
■試験場所 熊本県立農業大学校
(菊池郡合志町栄3805)

※一般試験(34人)は十三年二月十六日(金)に行います。
■申し込み先・問い合わせ先 熊本県立農業大学校
TEL 096・248・1188

中小企業の「がんばる」と「やる気」を応援します

あなたの身近に地域中小企業支援センターを開設しました！
●新しく事業をはじめたい方
サラリーマン、OL、主婦、学生の方など事業をはじめたいと思われる方で、開業準備について相談希望の方
●事業者の方で、利益拡大のための検討をしたいが、計画等について相談したい方。
お気軽にご相談ください。

熊本地域 中小企業支援センター
熊本県商工会連合会
熊本市安政町三十三
TEL 096・325・1561
県商工会連合会阿蘇支所内
一の宮町宮地二〇二〇一
TEL 0967・22・2022
高森町商工会
高森町大字高森一五三九一三
TEL 2・0274

編集後記

二十世紀を締めくくる、スポーツの祭典、シドニーオリンピック、たくさんの感動を与えてくれました。絶対に金メダルという周囲の期待に応えてくれた

金婚ご夫婦表彰

おめでとう ございます

次の31組のご夫婦が熊本日日新聞社から結婚50年の表彰を受けられ、町から表彰状を伝達しました。



みんなできえ
支えよう
高齢社会



上土井武夫さん(77)
カヅエさん(76)
(芦口・柿迫)



本田 學さん(74)
ヒメ子さん(70)
(草部・社倉)



宇藤 守さん(78)
マツ子さん(76)
(草部・山の口)



中尾 正輝さん(72)
キミエさん(72)
(草部・小崎)



本田 忠士さん(73)
フクミさん(71)
(矢津田・小村)



末永 留三さん(72)
千代子さん(67)
(永野原・小仲野)



森 佐一さん(75)
チミスさん(70)
(永野原・小仲野)



工藤 連さん(71)
スエ子さん(75)
(永野原・岩神)



工藤 玉さん(75)
ケサミさん(79)
(永野原・小仲野)



手嶋 光男さん(74)
セツ子さん(69)
(芦口・芦口)



田上 由成さん(74)
ツユ子さん(76)
(高森・村山)



村山 次男さん(78)
ハツ子さん(74)
(高森・村山)



後藤 美人さん(74)
ソヨ子さん(68)
(尾下・馬渡)



熊谷 績雄さん(74)
百代さん(70)
(津留・下町)



古庄 幸男さん(72)
春子さん(71)
(永野原・大仲野)



三井 和巳さん(71)
久子さん(72)
(高森・上町)



藤原 静雄さん(74)
美恵子さん(71)
(高森・上町)



菅原 一男さん(80)
ヒサエさん(74)
(高森・上町)



村山 義男さん(76)
トモ子さん(76)
(高森・上)



栗屋興志雄さん(74)
フミ子さん(75)
(高森・上)



町長旗リーグソフトボール大会

旭球友 優勝

七月二十六日から八月二十五日（実日数七日間）まで山
村広場で行われた、町長旗争奪ソフトボール大会は旭球友
が決勝リーグを制しました。最優秀選手賞は旭球友の相馬
裕幸さんが受賞。

予選リーグ

- Aパート**
①村山フェニックス3勝②下町ダックス②佐伯屋②イーグルス
- Bパート**
①スキンズ3勝②南球③八分団②部④上町カーニバルズ
- Cパート**
①旭球友2勝1負（得失点差）
②昭和デイズ③ニーズ③ドリムズ④役場

決勝リーグ

- スキンズ8対5村山
旭球友 6対0スキンズ
旭球友 9対1村山

優勝

旭球友

準優勝

スキンズ

三位

村山フェニックス

最優秀選手賞

相馬裕幸（旭球友）

優秀選手賞

安方秋孝（スキンズ）

桐原 誠（村山フェニックス）

俳句

（高森菜の花句会）

風渡り八千草の揺れ花の揺れ
秋団扇使うともなく手に取りて
沈みゆく陽は大阿蘇の秋を染め
大阿蘇の季節にさとき花野かな
大甕に秋草たわ、句会場
秋の蝶人影に入り舞い続け
常よりも少し早目の炬を開く
沢枯梗楚々と優雅にゆる、とき
根子岳に飢返して威銃
野草園秋の千草に迎えられ
満開と言うに淋しき蓼の花

弥永 落子
内田 フミ
吉井 千恵子
桐原 寿
山村 ふみ子
後藤 つみ子
林 久恵
古庄 泰子
平田 ル子
馬原 リ子
岩下 扶美

肥後狂句

葉月

（阿蘇御神火会）

文芸

POETRY PAGE

準備中 母は教えるこつばかり
自転車で 米買い出しの日もあつた
夏祭り 私アヌードで踊ります
台風日く 銀座通りがやっぱ好き
準備中 番号札で待たさる、
台風日く ちよいちよいお邪魔いたします
自転車で 檀家廻りの和尚さん
夏祭り ヨヘホの波に浮く灯炉
はばたいで 餓鬼大将が大銀杏
自転車で 鎮魂の旅思い立ち
はばたいで もう泣きべその影も無ア
自転車で 僕の特技はひったくり
準備中 裏から入る馴染客

岡本 琴司
馬原 馬笑
佐伯 文雄
田上 黙公子
林田 一声
佐藤 重信
上井 加根女
松野 笑声
浦塚 南天
堀田 蘇仙
林 不忘
渡辺 雲海
桐原 白酔



村上 一彦さん (77)
シツ子さん (75)
(高森・森)



後藤 幸充さん (74)
嘉津子さん (71)
(高森・横町)



月本今朝光さん (80)
チヨ子さん (75)
(高森・昭和)



佐野 豊さん (71)
サツエさん (72)
(高森・昭和)



財津 廣司さん (81)
ヤス子さん (74)
(高森・昭和)



佐藤 幸人さん (75)
ミヨ子さん (72)
(色見・中園)



森川 秋雄さん (73)
チエ子さん (70)
(色見・山鳥)



住吉 恒房さん (82)
ミエトさん (73)
(色見・井上)



荒牧 信久さん (78)
アサ子さん (76)
(上色見・前原)



除田 明石さん (77)
ウミオさん (77)
(上色見・東中原)



金婚者謝辞（草部北部会場）

馬原 博人さん (89) 高森
トモエさん (82) (冬野)
野尻 武蔵さん (84) 野尻
ツヨさん (79) (河地)



本田 壽幸さん (75)
幸子さん (69)
(色見・中園)

ダイヤモンド婚 ご夫婦二組を表彰

今年のダイヤモンド婚（ご結婚六十年）表彰は次の方々が受けられました。おめでとうございます。

●行政書士による無料相談会●

熊本県行政書士会では、毎年10月を「行政書士制度強調月間」として行政書士の業務に関し、無料相談会を開催していますので、お気軽にご利用下さい。

ご相談に応じる内容

- ①各種許可・登録に関すること
(建設業、運送業、風俗営業等の営業許可、開発・農地転用・帰化等の許可、車庫証明及び車両登録、外国人登録など)
- ②会社・医療法人・協同組合等の法人設立に関すること
- ③遺言・相続に関すること
- ④経理記帳・内容証明書・契約書の作成に関すること

街頭無料相談会

- とき 10月12日(木)、13日(金)の2日間
午前10時から午後4時まで
- ところ 熊本市桜町 熊本交通センター 地階
「観音の泉前広場」

～行政に対するあなたの声を～



秋の行政相談

10月16日(月)から22日(日)まで「秋の行政相談週間」です。そこで次のとおり行政相談所が開設されます。

行政に対する苦情や相談に公正な第三者の立場から広く皆さんの相談に応じます。相談は無料で、秘密は堅く守られます。お気軽にご相談下さい。

- とき 10月20日(金)
午後1時から3時まで
- ところ 高森町林業総合センター(役場横)
- 行政相談員 本田幸則さん(上在)

第13回 全国グラウンド・ゴルフ交歓大会

盛大に開催 9/8~10



開会式は町内の小・中学校が作成し各県の応援旗を持ちながら入場、プラカードは高森中学校女子生徒、伴奏は高森中学校ブラスバンドが担当

生涯スポーツのエースとして登場したグラウンド・ゴルフは、いまや各地で世代を越えて愛され、国際的にも広がりを見せています。

大自然「阿蘇五岳」を背景に九月八日から十日まで休暇村南阿蘇及び山村広場を会場に「第十二回全国グラウンド・ゴルフ交歓大会」（日本グラウンド・ゴルフ協会、全国体育指導員連合、熊本県グラウンドゴルフ協会の主催）が開催されました。

九日の開会式後、あいにくの雨の中、全国四十二道府県から参加した約千八百人の選手らが熱戦を展開。午後六時から行われた交歓パーティーには千三百人もの方々が参加され、肥後牛や採れたての野菜等でのパーベキュー、本町の婦人会等が作った「のっぺ汁」、「だご汁」、「田楽」等をおいしそうに食べ、樽酒や生ビールを飲みながら遅くまで交流が続いていました。

十日は、南部忠平（全国グラウンド・ゴルフ協会初代会長）記念交流親善大会、終了後、文部大臣杯をかけ、前日の各コースの優勝者によるプレーオフが行われました。

閉会式ではくつきりと本町のシンボル根子岳が姿を現し、この大自然の素晴らしさに参加者からは感動の声がかれました。



始球式のボールはちょっと派手目に、ヘリコプターから投下されました



選手宣誓は馬原富雄さん、清子さん（旭通）ご夫妻



代表者会議からスタート 9/8 林業総合センター



交歓大会終了後、町内の小学生たちとの交歓ゲームで楽しいひとときを過ごしました



開・閉会式では手話サークルメンバーによる手話通訳



16のコースで全国から集まった1728人の選手が文部大臣杯を目指す

Local Events

みんなのひろば

高森にわかで

「梅香苑」を慰問

九月二十四日、特別養護老人ホーム「梅香苑」（田代廣一苑長）に昭和向上会（浦塚洋一会長）のメンバー七名が「高森にわか」で慰問しました。

入所者を前に「オリンピック」「くすりや」等四本を披露、会場は笑い一杯となりました。昭和向上会の慰問は、職員に向上会のメンバーがいたのがきっかけで昭和五十九年から続けられており（途中二年中断）、今年も入所者の笑いを楽しみに訪れました。風鎮祭でお馴染みのわかの出張サービスでお年寄りたちはこの日を楽しみにしています。

笑いは健康のもと、今後も「笑い」の慰問が続くといいたいですね？



風鎮祭にわかコンクールから

第9回 高森工芸展 2000

高森町美術工芸家協会は下記のとおり工芸展を開催します。お子さまも楽しめる実演もありますので、是非ご来場ください。お待ちしております

期日 10月13日（金）～15日（日）
場所 休暇村南阿蘇 セントラルロッジ
主催 高森町美術工芸家協会



読書の秋到来

上色見の佐伯文雄さんから一通の手紙が届きました。酒やめていよいよ燈火親しめり（村上雪月）読書の秋です。隔月回ってくる移動図書、私は少なくとも一度に4～5冊は借ります。ベストセラー（五体不満足）。趣味（憲吉の俳句上達法）。あるとあらゆる分野の本があります。先月借りた、「新心うるおういい話（西日本新聞社、平成11年5月発行）」「慶州ナザレ園訪問記（村嶋イキ子 無職 76才 熊本県高森町）」とあり、身近なところの本もあるようです。読書が趣味ですと胸を張って言えるように本を読みましょう。無料で借りられる移動図書を大いに利用しましょう。次回の巡回を鶴首してます。



秋の夜長は読書に親しんでみてはいかがですか？ 町の移動図書は年間に5回町内を巡回しています。中央公民館にはたくさん本が揃っています。利用してみませんか。

10月18日は「統計の日」です

今年は5年に一度の「国勢調査」の年。国では、国勢調査をはじめ、人口や労働、消費の動向、教育、企業活動など、国民生活や産業にかかわるさまざまな「統計調査」を行っています。これらの統計調査の結果は、国や地方公共団体が行政施策を立案する際の貴重な基礎資料となるものです。また、出版物やインターネットなどを通して公開され、国民全体の財産として広く利用されています。

統計調査はわたしたちの生活に大きくかわる重要なものです。その正確なデータを得るためには、調査に答える国民一人一人の協力が必要不可欠です。調査内容におけるプライバシーは厳重に守られますので安心して教えてください。10月18日は「統計の日」です。この機会に、統計の重要さを、もう一度考えてみませんか。 《総務庁》



熊本労働局貸金室

TEL 096-355-3202

日額 4,799円
時間額 600円
今すぐ確認！ 最低賃金

この最低賃金は、産業別最低賃金が適用されない全ての労働者（臨時・パート労働者を含む）に適用されます。詳しくは、

熊本県最低賃金が十月一日から改定されました。

参加者大満足の大成功！

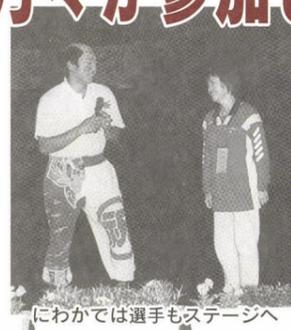
楽しい思い出を胸に高森を後にされました。
満足できるすばらしい大会となりました。
いたしましょう。



1300人もの方々が参加したレセプション



勇壮な獅子の舞と子どもたちも舞う「尾下の獅子舞」



にわかでは選手もステージへ



レセプションオープニングは「風鎖太鼓」



高森町グラウンド・ゴルフ協会のおてもやん



これが名物「高森田楽」



樽酒にほろ酔い気分で集まります



台風14号の接近で開会式の準備は早朝のため役場職員等は朝5時集合



汗だくで集計する競技役員



湧水トンネルのおいしい水の提供は体育指導員やボランティア協会のメンバー

頑張る裏方さん

ボランティア協会 活動状況

自発的に障害者や・老人に対する奉仕や児童教育など社会福祉活動を行う人々をボランティアといっています。趣旨に賛同した方々が協会を設立し、自主活動に取り組んでいます。



7/27 赤い羽根共同募金箱製作(芙蓉館) 共同募金会がボランティア協会に依頼



8/17 風鎖祭総踊り 車いすの介助 車いすで参加の方を会員が介助



8/18~8/19 風鎖祭会場周辺清掃活動(市街地)十数名の会員が参加し、早朝の清掃活動



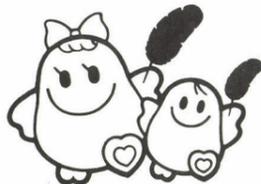
※協会ではボランティア会員を随時募集しています。また、ボランティアを希望されます方も高森町社会福祉協議会(TEL2・2158)までご連絡ください。

10月1日~12月31日 赤い羽根 共同募金運動期間です

ご寄付いただきました募金は、さまざまな社会福祉に役立てられています。皆さまのご協力をお願いいたします。

共同募金会高森分会 (事務局：社会福祉協議会内)

愛ちゃんと希望くん



《次の世代の子どもたちに人権に配慮する心を伝えていきましょう》 人権啓発シリーズ No.5

私たちの意識が、周りの人間関係の影響を受けて形成されていくことを考えた場合、家庭、地域、職場等において一人ひとりが人権意識を高めて努力していくことが大切です。

家庭では、日ごろの何気ない親子の対話が、子どもの人生に大きな影響を与えると云われます。実際、同和地区に対する偏見は、子どものうちに、親や身近な人などから聞かされてつくられた場合が多いのです。つまり、身近な大人が偏見や差別の心をもっていると、それが子どもにもいつのまにか伝わるのです。



子どもたちに誤った知識を教えることなく、人間を尊重する心を持つよう、子どもを取り巻く大人がふだんから心がけ、言葉や行動で一人の人間としての子どもに示していきましょう。

一人ひとりの力は小さなものかも知れませんが、家庭、職場、地域社会などを通して日頃から人権についての正しい知識や感覚を身につけるよう努め、一人ひとりの生き方や価値観を尊重できるような社会をめざしたいものです。

高森町役場 住民生活課 同和对策係

TEL 2・1111 (内線132)

アルミ缶は、1回だけじゃなくて、何回も生まれ変わるんだよ。

アルミくん復活！



ビンや缶は、きちんと洗って分別して出せば、ゴミではなく、資源になるんだよ。

特にアルミ缶は自動車の部品などに生まれ変わるんだよ。

ガラスビン(350g)、スチール缶(30g)アルミ缶(25g)をそれぞれ100本リサイクルすると、33kgのCO₂を削減。



※環境庁「環境家計簿」より

阿蘇地域の豊かな自然を継承するために 不法投棄対策連絡協議会設立

◆環境立県くまもとを目指して阿蘇地域の79機関・団体が設立

8月22日、阿蘇地域振興局において「阿蘇地域不法投棄連絡協議会設立総会」が開催されました。この協議会は廃棄物の不法投棄が悪質・巧妙化し、投棄者による現状回復もほとんどされていないことから、阿蘇郡内の79の行政機関や団体が集まり、広域連携で不法投棄防止に取り組む県内でも初めての試みです。



◆不法投棄は環境犯罪です

阿蘇地域は、世界遺産に匹敵する世界最大級のカルデラと周囲の広大な草原等によって豊かな自然環境が形成されていますが、山間部等の至る所に空き缶類や家庭電化製品などが200箇所以上に亘って投棄されています。これらは阿蘇の景観を損ねるだけでなく、森林や河川、地下水等の自然環境にも影響を及ぼす可能性がある重要な問題です。

◆不法投棄の根絶に向けて・・・地域が主体の監視活動

設立総会では①地域の関係機関・団体と町村・警察等の合同パトロールの実施や地域住民による監視体制づくりをはじめ、②子どもの頃からの環境教育の実践、③循環型社会を目指した啓発活動のあり方や④既に投棄された廃棄物の撤去に関する調査・研究など環境汚染を未然に防止する観点からの事業活動が協議されました。

今後は、関係機関が連携して、不法投棄の根絶に向けた“地域が主体”のさまざまな活動を展開し、その活動を通じて世界に誇る阿蘇の自然環境の保全と循環を基調とした環境調和型社会を目指すこととしています。



山中にはたくさんの不法投棄が・・・

詳しくは保健福祉課 保健推進係まで TEL2-1111 (内線125)

“不法投棄 するな 許すな・一人ひとりが 監視員”

【不法投棄の罰則】

- ◆産業廃棄物：3年以下の懲役又は1000万円（法人1億円）以下の罰金又は併科
- ◆一般廃棄物：1年以下の懲役又は300万円以下の罰金

たかもり出身の皆様へ

広報たかもり からのお願い

■転居のときは 連絡ください
 広報たかもりが宛先不明で返送されることがしばしばあります。住所、氏名の変更など、早めにお知らせください。

■ふるさとへの熱い思い
 お寄せください
 ふるさとへの思いや近況報告、たかもりの発展に役立つお住まいの街の紹介などを寄せてください。本誌で紹介いたします。

■広報郵送料のご協力を
 お願いします
 本誌は毎月三千三百部を印刷し、町内配布と共に北海道から沖縄までのお送りも皆様の協力により、昨年度は十一万三千円、本年度も既に八万三千円に届いており、誠にありがとうございます。お送りいただいた方はお名前を紹介いたします。
 (広報誌代は無料)
 (引き続き、現金(小為替など)や、九十円以下の少額切手で一年分程度のご寄付を毎年お願い致します。)

〒869-1602 熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168 高森町役場 広報たかもり TEL 09676-2-1111 (担当 田上)

改正JAS法や、お米に関するお問い合わせは
 熊本食糧事務所 計画流通課 TEL096-378-3171
 熊本食糧事務所 阿蘇支所業務課 TEL096-222-0222

◎食糧事務所等による監視を強化し、JAS法に基づく措置を厳格に適用します。

◎計画外米など未検査米を原料としているお米は、産地、品質、産年の表示はできません。
 ☆「産地」「品種」「産年」は、証明されたもの(農産物検査法による検査を受けたもの)外国産は、輸出品の公的機関等による証明)だけが表示できます。
 ☆未検査米の表示は、「未検査米」と表示することができます。

(単品でかつ証明を受けたものの場合)

名称	精米			
	産地	品種	産年	使用割合
原料玄米	〇〇県 □ヒカリ ▲年産100%			
内容量	5kg			
精米年月日	14. 4. 1			
販売者	〇〇米穀株式会社 〇〇県〇〇市△△町〇-〇 TEL〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇			

☆複数の原料を使用しているお米は、必ず「複数原料米」「ブレンド米」等表示することとなりました。

- 産地、品種、産年が証明されていなければ、記載できません。
- 産地、品種、産年(3点セット)と使用割合100%を記載。
- 「産地」は次により記載。都道府県名、市町村名その他一般に知られている地名。
- 証明されたものとは農産物検査法による証明。

◎JAS法の「玄米及び精米品質表示基準」に基づく一括表示欄の記載方法。

現在、袋詰め販売されているお米の表示が平成十三年四月一日からJAS法に基づく表示に変わります。

◎お米を販売するすべての販売業者が守らなければならないルールができました。
 一般消費者向けのすべての飲食料品についての内容の表示を義務づける法律(改正JAS法)ができました。
 これは、お米についても登録販売店だけでなく、すべての販売業者が守らなければならないルールです。

お米の表示がかわります



上色見支部のキャンペーン(9月25日)



9月21日、国道325号線バイパス豆塚前での交通キャンペーン風景。高森町交通安全推進協議会(交通安全母の会、交通安全協会各支部、町交通指導員、高森警察署、工業団地連絡協議会)の皆さんが、通りかかる車両に交通安全を呼びかけました。

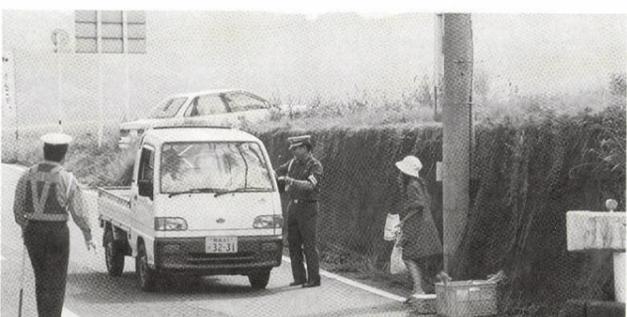


各地域で交通キャンペーン

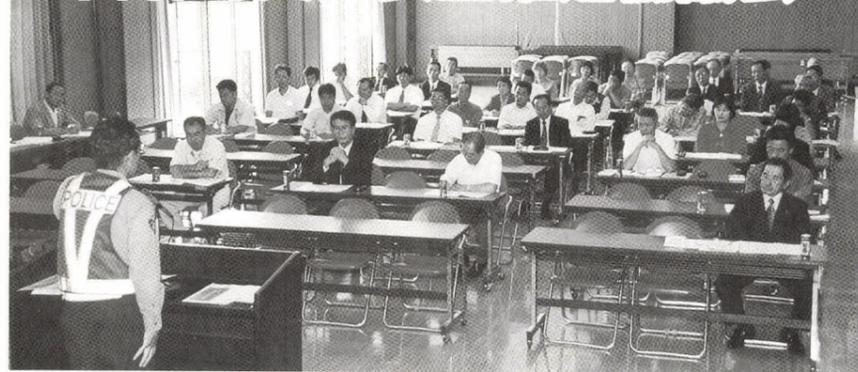
皆さん ご協力ありがとうございました



色見支部のキャンペーン(キャベツと大根の配布に運転者は大喜び)(9月23日)



高森町交通安全推進協議会



秋の全国交通安全運動展開

交通安全は 日頃の努力の 積み重ねから

「みんなの願い交通安全」、事故や交通違反のない、明るい社会づくりは大切なことです。

町では交通安全推進協議会を組織しています。これは交通安全意識を普及し、交通安全思想を高めようというものです。

九月六日、林業総合センターで秋の全国交通安全運動についての具体的な取り組みを行うおと、交通安全推進協議会が開催されました。

会議には町内の各地区、団体、事業所、官公署、学校、保育園、幼稚園など、各分野の皆さんが出席し、高齢者の交通事故防止とシートベルトの徹底着用をめざした交通安全運動について協議されました。

これをうけて、九月二十一日から三十日までの運動期間中に街頭指導、街頭キャンペーン、児童・生徒の交通安全教育などについての実施計画を決定し、これを基にして各分野毎にそれぞれ運動が進められました。

また、久木野会場で阿蘇南部高齢者のつどいや、阿蘇

全国地域安全運動の実施

十月十一日(水)から二十日

(金)までの十日間、全国地域安全運動が展開されます。

熊本県警察では特に次の点を重点目標に取り組みますので、皆さま方のご協力をお願いします。

◆強制わいせつ、ひったくり等路上犯罪の防止

◆乗物盗、車上ねらい、自動販売機荒しの防止

◆金融機関等対象強盗事件の防止

スローガン

○『みんなでつくろう 安心の街』

○『大きく育て安全の樹』

非行や暴力、犯罪などを見かけられたら、

高森警察署 TEL2・0110

暴力団を恐れない、利用しない、金を出さない

県内には、六十団体、約千二百人の暴力団員が存在し、資金を獲得するためであれば、なりふりかまわずその矛先を市民生活や経済取引等に向け、あらゆる手段を使って活発に活動している現状にあります。健全な市民生活に介入する暴力団犯罪を未然に防ぎ、暴力団壊滅への早道は、県民皆さまからの警察への届出や相談、情報の提供です。

迷わず・恐れず・勇気を持ってお気軽にご相談ください。まず相談 暴力に勝つ 手順はいく

■暴力団に関する相談、情報提供等は(秘密は厳守します) 熊本県警察本部「暴力相談電話」TEL096・384・0110(さー走れー110番)

◎熊本県暴力追放協議会(フリーダイヤル) TEL0120・110・374(一一〇番)で皆(11)

消防なんでも南部分署

11月9日(木)～15日(水)

阿蘇広域行政事務組合消防本部 南部分署 電話 2-9034

秋の火災予防週間

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント -3つの習慣・4つの対策-

3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対やめる。
②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
③ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機を設置する。
②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防火製品を使用する。
③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を備える。
④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



◆全国統一標語 『火をつけた あなたの責任 最後まで』

□重点目標

1. 住宅防火対策の推進

火災による死者のうち建物火災による死者が8割以上を占め、また、住宅火災における死者のうち高齢者(65歳以上)が約半数を占めています。

このため、住宅火災による高齢者数の死者の発生防止を図ることを最重点としています。

2. 放火による火災予防対策の推進

近年、放火による火災が年々増加する傾向にあり、平成9年以降連続して火災原因の第1位となっていることから、放火火災による被害の低減を図るため、放火火災予防対策のより一層の推進を図るものとします。

3. 地域における防火安全対策等の充実

大規模な地震が発生した場合、火災の同時多発や広範囲の延焼拡大等の危険性があります。

このため、自主防災組織の整備充実、地域ぐるみの防火安全対策を目標としています。

高森警察署だより

